

令和6年10月27日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

(第2区)

新潟県選挙管理委員会

古い政治を打ち破る!!～福祉と教育のプロフェッショナル～

政治資金問題 政治腐敗の根絶

日本維新の会ではかねてより「企業・団体献金の全面禁止」を掲げています。企業・団体との意見交換は非常に重要ですが、1994年に法制化された「政党交付金」は税金を原資とし、企業・団体献金に依拠する政治から脱却するため導入に至った経緯があることを鑑みても、二重取りの現状は一則も早く解消すべきです。また、政党が議員個人に支出している不透明な「政治活動費」は廃止します。国会議員「第2の歳費」とも言われる報酬主要の毎月100万円、調査研究広報滞在費(旧交通費)の使途公開についても引き続き訴えて参ります。

次世代への徹底投資～明るい未来を切り拓く～

「親ガチャ」という言葉に象徴されるような、生育環境によって子どもたちの機会均等が阻害されるようなことがあってはなりません。教育費・出産費用の無償化の全国標準化など、この国に生まれながらの子どもの誰もが望む未来に向かって希望を掲げる社会を目指します。例えば、日本維新の会が「日本大改革プラン」に掲げるベーシックインカムを実施した場合、子ども一人あたり毎月6万円の給付で年間72万円、社会全体で子どもを産み育てるという観点からも決して過大な投資ではないと考えます。

社会保険料の減免による手取り金額アップ実現

社会保険料は2023年時点で138兆円、2040年には190兆円にまで達する見込みです。(政府推計)昭和30年代前後に基礎が作られた社会保険制度の制度疲労は明白であり、手取りの改正ではなく抜本的な見直しが必要です。

医療保険については、窓口負担の公平化による不必要な受診の削減を促します。その他、自分が終末期にどのような医療介入を希望するか記載した「リビングウィル(事前指示書)」「ACP(アドバンスドケアプランニング)」を医療ビッグデータに追加することにより、本人が望まない延命治療にかかる医療費の膨張を抑制します。年金保険については、人口増加を前提とした現行の賦課方式から、物価スライドを適用して自分が支払った分を受け取れる「積立方式」の導入を進めます。持続可能な社会保険制度への改革は、次世代へのバトンを引き継ぐ意味で、我々責任世代が徹底して考えていかなければならない問題です。また、政府が「賃上げ」を推進していますが、2023年に過去最高を更新した現行(72兆円)を社会保険料(2024年度予算ベース80兆円)が大きく上回っています。社会保険料には被保険者負担分と事業主負担分があることから、社会保険料の減免は、中小企業も含めた手取り額アップの即効性があるだけではなく、事業主が継続的な賃上げの原資を確保することにも繋がります。

公職選挙法の改正

「政治には金がかかる」という正当化が政治腐敗に繋がっており、その主たる原因は現行の選挙制度の在り方です。政治資金収支報告書の不記載・未記載(いわゆる裏金)問題とも無関係ではありません。公職選挙法を抜本的に改正し、可能な限り金のかからない選挙制度を構築します。また、2024年の東京都知事選挙では公選ポスターの在り方が問題になりましたが、デジタルサイネージに切り替えるなどの選挙管理委員会による一括掲示とするなど、オープンかつシンプルルール作りに取り組みます。

災害に強いまちづくり

2011年の東日本大震災で先遣隊として被災直後の陸前高田市支援のほか、全国各地の災害現場で支援活動やボランティアに携わり、新潟市防災教育/学校地域連携事業の立ち上げた経緯を活かし、災害に強いまちづくりに取り組んでいます。災害大国日本において国による共助や公助は欠かせませんが、各自治体が発災のインフラ整備や自助・共助の仕組みづくりを進めることが重要です。また、「災害に強いまちづくり」は、取りも直さず東アジア有事の地政学リスクに備えることにも繋がります。

日本海安全保障 拉致問題早期全面解決

国民の生命・身体・財産の安全を確保することは国家の重要な役割であり、ウクライナ問題や緊張が高まる日中・日朝関係を鑑みても日本海安全保障の構築は急務です。新潟県は佐渡市や粟島浦村をはじめ人口減少が進む有人離島を有する日本海安全保障の要所であり、防衛力強化に主体的な役割を果たさなくてはなりません。また、現在17名(うち新潟県関係者は5名)が北朝鮮による拉致被害者として政府に認定されています。拉致問題の全面解決に向け、日朝平壌宣言に則って拉致問題だけでなく核やミサイルなどの諸懸案を包括的かつかつ的速やかに解決する必要があると、積極的に声を上げ関与して参ります。



日本維新の会
公認

もと井上
44歳

自民党

創ろう 元気な新潟!

これからの取り組み

- 農業予算の確保に全力!
土地改良予算は新潟県が本州では一番に。
- 生活に密着したインフラ整備を後押し。
大河津分水大改修の予算増額、国道116号バイパス289号バイパス八十里越えの事業推進。
- 地場産業を徹底支援。
事業継続補助金の創設やモノづくり補助金、事業再構築補助金の予算確保。
- 観光に強い新潟県を目指す。
佐渡金銀山の世界遺産登録の実現、田上パントリーや弥彦観光などに対する国の支援の実現。
- 国の予算による液状化対策の推進
被害の生じた民地・民家への徹底的な支援
- 大河津分水の大改修や信濃川流域の河川工事の推進
- 圃場整備スマート農業の推進による効率化
- 需要拡大や転作支援などによるコメ価格の安定化
- 中山間地など条件不利地への支援
- 赤塚スライダ工場など共同利用施設更新への支援
- 大河津分水大改修の早期実現
- R8 R116 R289 R303 整備・バイパス等
県央基幹病院の円滑な運営、県立吉田病院早期建設
- 買上げの価格転嫁の実現
- 投資への支援や産業観光振興による地場産業の活性化
- 障がいのあるお友達さんへの支援施設の拡充
- フードバンクなどへの支援の拡充
- 教育関係者・保育士などへの待遇改善
- 佐渡の世界遺産と県内各地への旅客施設とのアクセス・連携強化
- 産業観光や地域イベントへの支援

これまでの実績

- 農業予算の確保に全力!
土地改良予算は新潟県が本州では一番に。
- 生活に密着したインフラ整備を後押し。
大河津分水大改修の予算増額、国道116号バイパス289号バイパス八十里越えの事業推進。
- 地場産業を徹底支援。
事業継続補助金の創設やモノづくり補助金、事業再構築補助金の予算確保。
- 観光に強い新潟県を目指す。
佐渡金銀山の世界遺産登録の実現、田上パントリーや弥彦観光などに対する国の支援の実現。
- 国の予算による液状化対策の推進
被害の生じた民地・民家への徹底的な支援
- 大河津分水の大改修や信濃川流域の河川工事の推進
- 圃場整備スマート農業の推進による効率化
- 需要拡大や転作支援などによるコメ価格の安定化
- 中山間地など条件不利地への支援
- 赤塚スライダ工場など共同利用施設更新への支援
- 大河津分水大改修の早期実現
- R8 R116 R289 R303 整備・バイパス等
県央基幹病院の円滑な運営、県立吉田病院早期建設
- 買上げの価格転嫁の実現
- 投資への支援や産業観光振興による地場産業の活性化
- 障がいのあるお友達さんへの支援施設の拡充
- フードバンクなどへの支援の拡充
- 教育関係者・保育士などへの待遇改善
- 佐渡の世界遺産と県内各地への旅客施設とのアクセス・連携強化
- 産業観光や地域イベントへの支援



ほそだ健一

ほそだ健一
プロフィール
Hosoda Kenichi Profile

【特長】
声が大きく性格は明るい
おでこで印象的
【好きな食べ物】
白飯・塩漬
【好きなTV番組】
下町ロケット
虎に翼(三条編)
1964年7月11日生まれ(60歳)
1988年 京都大学法学部卒業
1988年 通商産業省(現経済産業省)入省
2003年 米ハーバード大学ケネディ行政大学院卒業
2016年 農林水産大臣政務官就任
2021年 経済産業省副大臣就任
2021年 衆議院選挙4期目当選
2023年 自民党農林部会長就任

新潟2区 自民党新潟県議員
国のため、地元のため連続当選が必要ですが、皆さまからの絶大なご支持をお願いします。
* 高橋 直揮 * 笠原 義宗
* 河原井拓也 * 堀 勝重
* 田村 要介

変えよって! 信頼できる政治へ

7期21年のチカラ
菊田まきこ プロフィール
三糸市在住。
【趣味】 散歩、料理、大相撲観戦
【尊敬する人】 マザーテレサ、田中角栄
【座右の銘】 素直自然
1969年10月24日生まれ(国政要員)
1988年 新潟県立行政経済大学(一部)卒業、中国東部大学(2002年)
1995年 新潟県議会議員に全国最年少(25歳)で初当選
2003年 衆議院新潟4区初当選(以来7期連続当選)
2024年 衆議院災害対策特別委員会幹事、立憲民主党政策委員会委員
【職歴】
立憲民主党常任幹事会議員
立憲民主党拉致問題対策本部部長

- 菊田まきこ 10の約束
- 10 能登半島地震からの復興と世界有数の災害国に見合う予算・人員を強化!
 - 09 平和国家日本を守りぬく!
防衛増税に反対、専守防衛に徹し、平和国家日本を守りぬく!
 - 08 柏崎刈羽原発の再稼働に反対、再生可能エネルギーの最大化!
 - 07 県民の悲願である拉致問題の解決こそ外交課題の最優先!
 - 06 紙の保険証の存続、物価高に見合う年金で老後の安心!
 - 05 医療介護・保育施設の経営支援、働く人たちの処遇改善!
 - 04 無償化、奨学金返済支援!
小中学校給食費・国公立大学授業料の無償化、奨学金返済支援!
 - 03 復活と拡充!
農家への戸別所得補償制度の復活と拡充!
 - 02 物価高対策、男女間の賃金格差差正、賃上げと中小企業支援の拡充!
 - 01 裏金問題、政治腐敗を掃蕩する政治改革、議員定数の削減と世襲の制限!

信頼できる政治を取り戻すために。
わたしは先頭に立って闘います。



立憲民主党公認・連合新潟推薦
菊田まきこ

X (旧 Twitter) Instagram ホームページ
https://x.com/kikuta_official
https://www.instagram.com/kikuta_makiko
https://www.kikuta-makiko.net

菊田まきこ 事務所
TEL 0256-36-6108 FAX 0256-36-6106